

子どもたちの実態

- 興味関心と可能性の塊たる唯一無二の存在
- 多様な年齢、多様な特性、多様な出身地
- 仲間を尊重するやさしい関係性
- 資質能力、生活経験、生き方の涵養に課題

地域の実態・保護者の願い

- イノベーション・創発が求められる困難な課題
- 分断されたコミュニティを再創造する過程
- 自律する力とインクルーシブな環境の実現

Vision (目指す世界観)

「わたし」を大事にし、

— 震災・原発事故に直面し翻弄された経験から価値観・学力観を転換。唯一無二の存在であるひとりひとりの「自由」の実現を追究していく。

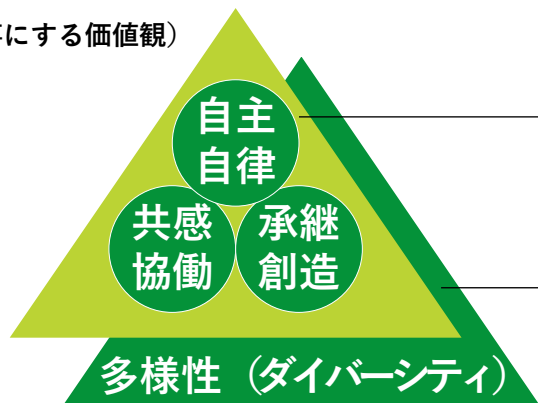
「あなた」を大事にし、

— 震災後、多くの分断・対立に直面するとともに、多くのあたたかい支援に支えられた大熊から、もっとも優しい社会を創り出していく。

みんなで未来を紡ぎ出す。

— 自らが主人公となり理想とする未来を描き、他者とともに未来を創造する、学びと持続可能な地域実現の相乗効果を創出していく。

Value (大事にする価値観)



教育目標

- 自主自律 共感協働 承継創造の価値観を大切にした“生涯幼稚園児”としての資質・能力の成長
- 多様性を尊重し Well-beingを追究する市民社会の形成

Mission (ビジョンを実現するために行う施策・事業方針)

私たちは

- ✓ 子どもたちを年齢や資質能力で画一化したり標準化したりしない「**ごちゃまぜラーニング**」の環境を作り、
- ✓ 何かを教えすぎたり与えすぎたりせず、個が「**主体的に自らの学びをマネジメント**」し、
- ✓ それぞれが教え合い・学び合い・共生する「**インクルーシブな学びのコミュニティ**」を形成し、
- ✓ かけがえのないひとりひとりの子供たちが「**好奇心を発揮し、熱中し没頭していく**」学びと遊びが加速していく環境をデザインしています。

1. シームレス&インクルーシブなコミュニティ

幼児期のおそびに没頭するの力を熱中する探究の力へ接続するとともに、DE&I※1の視点で個別支援計画を基盤に多様な個の成長と共生を実現

2. ゆめの森の文化の創設

対話を通じて「育成を目指す資質能力」と「ゆめの森道（マインドセット・姿）」を言語化・浸透させ、ゆめの森の文化を創設していく

3. 学びのマネジメント

子どもが作る時間割、レベルアップタイム、長期休業宿題、通知表等の仕組みを連動させ、学びの主体性を引き出し真の学力向上につなげる

4. 自由進度学習の展開と授業力向上

自由進度学習も取り入れたゆめの森ならではの個別最適な学びのスタイルを確立するとともに、デザイナーの授業力を向上させていく

5. 未来創造型探究の展開

内発的な興味や好きなことを起点として探究と遊びを加速させるカリキュラムを構築。問いを磨き体験を学びに繋げる探究指導力を強化

6. 遊びと学びの熱中を引き出す環境構成

興味関心を抱き好きなことに出会うきっかけとなる園・学校の環境を構成するとともに、遊びと学びを加速させるデザイナーの関わりを磨く

7. 創造的演劇教育の展開

幼児期から発達段階を通じて4C※2の資質能力を育成するとともに、他者との違いを力に変え、みんなで大熊を揺り動かすアートを共創する

8. 読書のまちおおくまの加速

本とともに生活する環境、ICT、読書を支える地域力を生かし、実践的活動での体験と読書での智の獲得の往還、想像から行動への接続を加速

9. 地域との共創による住民自治の復興

保護者・地域との協働を加速させるゆめの森応援隊を稼働させるとともに、2大プロジェクト※3や探究を地域と共創し自治の復興を後押しする

10. 創造的チームの成長と創発

各施策を展開する基盤となるデザイナーの創意工夫と協働・創発を加速させるための対話と研修を展開し、学校・園のチームの成長に繋げる

※1 (DE&I) : ダイバーシティ(多様性) エクイティ(公正) インクルージョン(包摂性) ※2 (4C) : クリエイティビティ、クリティカルシンキング、コミュニケーション、コラボレーション
 ※3 (2大プロジェクト) : スポーツフェスティバル、演劇公演